

第七十六回
帝國議會
貴族院

郵便貯金法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十六年二月七日(金曜日)午前十時十分開會

○委員長(公爵島津忠承君) 是ヨリ開會致シマス、前會ニ引續キ御質疑ヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵秋元春朝君 私ハ參考書ヲ請求シテ置キマシタガ、只今手許ニ戴キマシタ、何か特ニ之ニ付テ説明ヲ要スヤウナ點ガアルナラ、此ノ際御説明願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(村田省藏君) 政府委員カラ説明致サセマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日ノ御申附ケニ依リマシテ、調書ヲ作テ御手許ニ差出シタノデゴザイマス、是ハ昭和十三年度中ニ發覺致シマシタ郵便貯金ノ犯罪狀況デアリマス、從ヒマシテ之ガ處理ハ昭和十四年度ニ互ツテ居ルノデゴザイマス、郵便貯金ノ犯罪ノ總件數ハ五百二十三件、犯罪金額ハ三十九萬一千四百三十四圓ト云フコトニ相成ツテ居リマス、其ノ内、部内者犯罪、從業員側カラ起キマシタ所ノ犯罪デゴザイマス、ソレガ七十八件、三十五萬三千二百九十九圓、又部外者犯罪、一般公衆側ノ惹起致シマシタ犯罪デゴザイマス、ソレガ四百四十五件、三萬八千三百三十五圓ト云フコトニ相成ツテ居リマス、此ノ内、部内者犯罪ノ方ノ犯罪金額ガ相當高額ニ上ツテ居リマスノ狀況デゴザイマス、是ハ監督取締ノ上カラ見マシテ誠ニ恐縮ニ堪ヘナイ所デゴザイマシテ、是等ノ犯罪防遏ニ付キマシテハ將來十分ノ注意ヲ拂フ覺悟デゴザイマス、

而シテ是等ノ犯罪金額ノ内、犯罪者ヨリ回收致シマシタモノハ、其ノ下ノ欄ニ書イテアリマス、徵收額デゴザイマシテ、部内者犯罪金額三十五萬三千二百九十九圓ノ内三十二萬三千六百四十八圓ヲ回收致シテ居ルノデアリマシテ、部外者犯罪ノ方ハ三萬八千三百三十五圓ノ内カラ、二萬八千六百二圓ト云フモノヲ取戻シテ居ルノデゴザイマス、ドウシテモ取戻セヌモノハ之ヲ缺損額ニ致シマシテ、官損トシテ補填スルノデゴザイマス、其ノ金額ハ部内者犯罪ノ方デ二萬九千六百五十一圓、部外者犯罪ノ方デ九千五百三十三圓、合計三萬九千八百八十四圓ト云フコトニ相成ツテ居リマス、デスノ如クニ致シマシテ相當程度ハ之ヲ回收致シテ居ルノデゴザイマス、尙回收出來ヌ分ガゴザイマス、尙官損ト致シマシテ、政府ニ於テソレヲ補填スル譯デゴザイマス、斯クノ如クニ致シマシテ、相當程度ハ之ヲ回收致シテ居ルノデゴザイマス、尙回收出來ヌノガゴザイマス、是ハ官損ト致シマシテ、政府ニ於テソレヲ補填ス譯デアリマス、斯クノ如クニ致シマシテ、一般公衆ニ對シマシテハ毫モ御損ヲ掛ケナイヤウニ致シテ居ル譯デゴザイマス、此ノ點ハ貯金ノ預金者ニ飽ク迄モ御損ヲ掛ケナイ、損失ヲ生ゼシメナイト云フコトニ致シテ居リマス、明白ニ申上ゲテ置キタイト思フノデゴザイマス、是等ノ犯罪ニ付キマシテ、其ノ處分デゴザイマス、實ハ申譯ナイノデゴザイマス、回收ノ出

來マシタモノニ付テノ處分、取扱者ノ處分、竝ニ部外者……部外者ノ犯罪ニ付キマシテハ告發ヲ致スノデゴザイマス、ソレガ檢察官憲ニ依ツテ如何ニ處分サレタカト云フ統計ガ纏ツテ居リマセヌハ、誠ニ相濟マナイノデゴザイマス、次ノ頁ニ掲ゲテアリマス、其ノ犯人ハ、政府ニ於テ缺損ヲ補填致シマシタヤウナ事實アリマシタモノニ付テ、其ノ犯人竝ニ監督者ヲ如何ニ處分シタカト云フコトヲ取纏メマシタ表デゴザイマス、何レモ相當嚴罰ニ處シマス、方針ヲ以チマシテ、懲役ノ刑ニ處セラレ、失官又ハ失職シタ者ガ、犯人ガ部内者ノ從事員デゴザイマス、是ハ七名、監督者ノ方デ失官又ハ失職シタ者ガ二名、或ハ懲戒免官又ハ免職、犯罪發覺前ニ退職セシメルトカ、或ハ譴責處分、訓告以下ノ處分、其ノ他懲戒免除モゴザイマス、左様ニ處置致シテ居ルノデゴザイマス、是ハ單ニ缺損補填ヲシナケレバナラナカッタモノニ付キマシテ、ミ資料ヲ集メテ居リマシタノデ、是ダケヲ掲ゲタノニ過ギナイノデアリマス、此ノ外ニ部内犯罪竝ニ部外者犯罪ニ付キマシテモ、取扱者ノ不注意ニ依ルモノニ付テハソレノ處分ヲ致シテ居ルモノデゴザイマス、ソレハ件數ガ纏ツテ居リマセヌノデ、申譯ナイノデゴザイマスガ申上ゲラレマセヌ

○子爵秋元春朝君 只今詳細ナ御説明ヲ承リマシテ能ク了承致シマシタ、私豫々ハ、毎年ノ決算々々ニ殆ド例外ナク貯金犯罪ト云フモノガ出テ來ルノデアリマス、殊ニ部外ノ犯罪ハハ兎モ角ト致シマシテモ、部内者ノ犯罪ガ斯ウ根ヲ絶タズニ毎年出テ來ル、尙又最近ニ於テハ幾ラカ件數モ増加シ、又金額モ増加スルト云フヤウナ傾向ニアルコトハ、甚ダ遺憾ニ實ハ思ツテ居ルノデアリマス、是ハ何カ手續ノ上ニ於テ、同一ノ人間ガ受入金モスルシ又拂出モスルト云フヤウナ弊モアリマセウ、又其ノ手續モ細カイコトニナツテ居ルカ知リマセヌケレドモ、此ノ手續トカ或ハ監督トカ云フコトニ付テモウ少シ御考ニナレバ、毎年々々殆ド同一狀態ト言ツテ宜イノカ知レマセヌガ、手段ヲ以テ、或ハ拂戻票ノ偽造トカ、殆ド同一ナコトガ到ル處ニ於テ行ハレテ居ルノデスカラ、是ハ手段ガ始終違フト云フノナラ、ソレハ又ソレニ對シテノ色々ナ考ヘ方モアリマセウケレドモ、長年ノ間手段方法ト云フモノハ殆ド決ツテ居ルノニ、ソレニモ拘ラズソレノ處分ガ、早ク見附ケテ之ヲ犯罪ニナラナイ中ニ防グコトガ出來ナイト云フハ、私ハドウモワカシイト思ヒマス、是ハモウ一層何カ便法ヲ御考ニナリマシテ、人員ヲ殖ヤスナリ、又其ノ手續制度ヲ改良スルナリシテ一日モ速カニ、絶減トハ無論行キマス、同時ニ金額モ減ツテ來ルト云フ風ニ、監督上ノ成績ガ眼ニ見エテ舉ルヤウナ御方法ヲ一ツ御研究アラムコトヲ切望致シマス、ソレカラモウ一ツ、細カイコトデゴザイマス、續イテ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、地方ノ方ヲ歩イテ此ノ間見

タノデアリマスガ、貯金獎勵ト云フコトデ、或ハ組合貯金トカ云フヤウナモノガ、山間僻地迄出來テ居ルノデスガ、全部ガ全部トハ申シマセスケレドモ、私共ノ見タ或所ニ於テハ相當無理ナ、月掛貯金トデモ申シマスカ、サウ云フヤウナコトヲ、是ハ局長サ

ンガ爲サルノカ、其ノ町當事者ガ大イニ銃後ノ熱誠ヲ披瀝シヨウト云フ意味デ、是ハマア善イ意味ヲ發揚シタイ爲ニ特ニ爲サルノカモ知レマセスケレドモ、大分サウ云フノガチラ、見エマスケレドモ、是ハ何デスカ、逕信省カラ直カニサウ云フヤウナ割當トカ云フヤウナモノヲ御出シニナルノデスカ、ソレトモ又内務省ヲ通ジ、地方知事

ハソレデ我慢出來マススケレドモ、是ハ長ク續ケテ行カウ、尙百二十億モ更ニ百三十億ニ、又其ノ上ニモト爲サルノデス、無理ノナイヤウニヤツテ戴キ、皆ガ朗カナ氣持デ出來得ル範圍ノ、多少ノソレハ無理ハ無論皆覺悟シテ居リマセウケレドモ、強制ト云フ

ト字ガ少シ惡イカモ知レマセヌガ、事ノナイヤウナ朗カナ氣持デヤルト云フ風ナ一ツ御方針デ行カレコトヲ切望シテ止ミマセヌ、マダ外ニ御質問申スコトモアルカモ知レマセヌガ、是デ私ハ一時止メテ置キマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○子爵秋元春朝君 無論熱意ノ餘リガラウトハ思ッテ居リマススケレドモ、餘程能ク是ハ御監督ト云フカ、眼ヲ御通シニナラナイト、田舎ノ人達ト云フモノハ本當ニ純朴ナ眞面目ナ人達デスカラ、生活費ノ方ヲ抑ヘテモ、割當テラレタ金額ニハ是非達シヨウト云フ風ガ澤山アリマスノデ、是ハ却テ惡影響ヲ及スノデヤナイカト私思ヒマシタノデ、殊ニ長期戦トカ云フコトニナリ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 之ニ付キマシテモ書類ガ焼失シテ居リマスカラ分リ兼ネルノデアリマスルガ、實ハ是モ推察ヲ致シマシテ申上ゲルノデゴザイマスガ、郵便貯金ニ付キマシテハ、預入額ニ付キマシテ制限ノナイ國ガ隨分アルノデゴザイマス、御手許ニ差上ゲマシタ調査ノ中ニモ加ヘテ置イタノデゴザイマスガ、「イギリス」、「イタリア」、「オランダ」、「濠洲」是等ノ各國ニ於キマシテハ最高制限額ト云フモノガゴザイマセヌデ、其ノ代リニ「イギリス」ノ如キハ、

○政府委員(伊勢谷次郎君) 郵便貯金法第四條ノ規定ニ依リマス云フト、非營利法人、社寺、學校其ノ他サウ云ツタ團體ニ對シマシテハ、最高制限額ノ除外例ヲ設ケテアル譯デアリマス、從ヒマシテ現在二千圓以上ニナツテ居リマスルモノノ殆ドト申シテモ宜イヤウナ大部分ハ、サウ云フ團體貯金デアルト云フ次第デゴザイマスガ、唯ソレヲ左様ニハッキリ明白ニ言ヒ切レルコトガ出來マセヌ部分モアル譯デゴザイマス、ソレハ二千圓ヲ突破シテ居リマスル場合ニ立ドコロニ明確ニソレニ付テノ處置ヲシマスコトハ、口數ガ非常ニ多イ結果トシテ出來ナイ場合ガアルノデアリマスカラ、多少サウ云フモノモ含シテ居ルカト思フノデアリマスガ、是等ニ付キマシテハ銳意其ノ處置ヲ付ケルコトニ致シテ居ルノデアリマス、大部分ハ今申シマシタヤウナ除外例ノモノデゴザイマス

○男爵杉溪由言君 是ハ古イ歴史ノコトニナリマスガ、明治八年ニ初メ預入金額ヲ十錢以上ト云フヤウニ御決メニナツテ居リマシテ、明治十一年ニ最低預入額ヲ三錢ニ御下ゲニナリマシタガ、其ノ御下ゲニナリマシタ時ノ理由ガ御分リニナツタラ、參考ニ承リタイト思ヒマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 只今御尋ノコトニ付キマシテハ、何分ニモ當時ノ書類ヲ前ノ大震災ノ時ニ殆ド焼失シテ居リマス譯合カラシマシテ、シッカリシタコトハドウモ分リ兼ネマスノデゴザイマス、蓋シ當時ノ經濟狀態カラ見マシテ、其ノ方ガヨリ適切ダト云フ見地カラノミデアルト考ヘマスガ、是ハ單ナル推察ニ過ギマセヌ、ハッキリシタコトヲ申上ゲ兼ネマスコトハ遺憾デアリマス

○男爵杉溪由言君 ソレカラ是モ矢張り前ノコトデゴザイマスガ、明治十四年ニ最高制限額ヲ撤廢ナサレマシテ、明治二十三年ニ初メテ最高制限額ヲ五百圓ニ復活ナサツタノデゴザイマスガ、是モ矢張り御分リニナラナイノデスカ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 別預ケ人員狀況、此處ノ二千圓以上ノ人員ト云フ所ニ多少ゴザイマスガ、是ハ利子カ何カデ殖エテ二千圓以上ニナツタモノデゴザイマセウカ、其ノ邊チヨット承リタイノデゴザイマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○男爵杉溪由言君 只今ノ最高制限額ハ二千圓ニナツテ居リマスガ、此ノ頂戴致シマシタ參考資料ノ第十二ト云フ郵便貯金金額階級

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日本御願ヒ致シマシタ貯金ノ地方別調ヲ拜見致シマシタガ、之ニ依ルト外地ニ於ケル貯金ノ狀況ハ、土地ニ依ッテ非常ニ其ノ成績ニ差ガアルヤウニ見受ケラレマス、例ヘバ南洋方面ハ割合ニ一人當ノ平均額ガ多イヤウニ見エマスガ、ソレニ反シテ朝鮮ハ非常ニ少イ、是等ノコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 外地在留ノ邦人ノ貯金デゴザイマスガ、之ニ付キマシテハ、私共ノ方ノ實況ニ付テ見テ居リマスル

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 只今御尋ノコトニ付キマシテハ、何分ニモ當時ノ書類ヲ前ノ大震災ノ時ニ殆ド焼失シテ居リマス譯合カラシマシテ、シッカリシタコトハドウモ分リ兼ネマスノデゴザイマス、蓋シ當時ノ經濟狀態カラ見マシテ、其ノ方ガヨリ適切ダト云フ見地カラノミデアルト考ヘマスガ、是ハ單ナル推察ニ過ギマセヌ、ハッキリシタコトヲ申上ゲ兼ネマスコトハ遺憾デアリマス

○男爵杉溪由言君 只今ノ最高制限額ハ二千圓ニナツテ居リマスガ、此ノ頂戴致シマシタ參考資料ノ第十二ト云フ郵便貯金金額階級

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日本御願ヒ致シマシタ貯金ノ地方別調ヲ拜見致シマシタガ、之ニ依ルト外地ニ於ケル貯金ノ狀況ハ、土地ニ依ッテ非常ニ其ノ成績ニ差ガアルヤウニ見受ケラレマス、例ヘバ南洋方面ハ割合ニ一人當ノ平均額ガ多イヤウニ見エマスガ、ソレニ反シテ朝鮮ハ非常ニ少イ、是等ノコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 只今御尋ノコトニ付キマシテハ、何分ニモ當時ノ書類ヲ前ノ大震災ノ時ニ殆ド焼失シテ居リマス譯合カラシマシテ、シッカリシタコトハドウモ分リ兼ネマスノデゴザイマス、蓋シ當時ノ經濟狀態カラ見マシテ、其ノ方ガヨリ適切ダト云フ見地カラノミデアルト考ヘマスガ、是ハ單ナル推察ニ過ギマセヌ、ハッキリシタコトヲ申上ゲ兼ネマスコトハ遺憾デアリマス

○男爵杉溪由言君 只今ノ最高制限額ハ二千圓ニナツテ居リマスガ、此ノ頂戴致シマシタ參考資料ノ第十二ト云フ郵便貯金金額階級

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日本御願ヒ致シマシタ貯金ノ地方別調ヲ拜見致シマシタガ、之ニ依ルト外地ニ於ケル貯金ノ狀況ハ、土地ニ依ッテ非常ニ其ノ成績ニ差ガアルヤウニ見受ケラレマス、例ヘバ南洋方面ハ割合ニ一人當ノ平均額ガ多イヤウニ見エマスガ、ソレニ反シテ朝鮮ハ非常ニ少イ、是等ノコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 只今御尋ノコトニ付キマシテハ、何分ニモ當時ノ書類ヲ前ノ大震災ノ時ニ殆ド焼失シテ居リマス譯合カラシマシテ、シッカリシタコトハドウモ分リ兼ネマスノデゴザイマス、蓋シ當時ノ經濟狀態カラ見マシテ、其ノ方ガヨリ適切ダト云フ見地カラノミデアルト考ヘマスガ、是ハ單ナル推察ニ過ギマセヌ、ハッキリシタコトヲ申上ゲ兼ネマスコトハ遺憾デアリマス

○男爵杉溪由言君 只今ノ最高制限額ハ二千圓ニナツテ居リマスガ、此ノ頂戴致シマシタ參考資料ノ第十二ト云フ郵便貯金金額階級

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日本御願ヒ致シマシタ貯金ノ地方別調ヲ拜見致シマシタガ、之ニ依ルト外地ニ於ケル貯金ノ狀況ハ、土地ニ依ッテ非常ニ其ノ成績ニ差ガアルヤウニ見受ケラレマス、例ヘバ南洋方面ハ割合ニ一人當ノ平均額ガ多イヤウニ見エマスガ、ソレニ反シテ朝鮮ハ非常ニ少イ、是等ノコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 只今御尋ノコトニ付キマシテハ、何分ニモ當時ノ書類ヲ前ノ大震災ノ時ニ殆ド焼失シテ居リマス譯合カラシマシテ、シッカリシタコトハドウモ分リ兼ネマスノデゴザイマス、蓋シ當時ノ經濟狀態カラ見マシテ、其ノ方ガヨリ適切ダト云フ見地カラノミデアルト考ヘマスガ、是ハ單ナル推察ニ過ギマセヌ、ハッキリシタコトヲ申上ゲ兼ネマスコトハ遺憾デアリマス

○男爵杉溪由言君 只今ノ最高制限額ハ二千圓ニナツテ居リマスガ、此ノ頂戴致シマシタ參考資料ノ第十二ト云フ郵便貯金金額階級

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日本御願ヒ致シマシタ貯金ノ地方別調ヲ拜見致シマシタガ、之ニ依ルト外地ニ於ケル貯金ノ狀況ハ、土地ニ依ッテ非常ニ其ノ成績ニ差ガアルヤウニ見受ケラレマス、例ヘバ南洋方面ハ割合ニ一人當ノ平均額ガ多イヤウニ見エマスガ、ソレニ反シテ朝鮮ハ非常ニ少イ、是等ノコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 只今御尋ノコトニ付キマシテハ、何分ニモ當時ノ書類ヲ前ノ大震災ノ時ニ殆ド焼失シテ居リマス譯合カラシマシテ、シッカリシタコトハドウモ分リ兼ネマスノデゴザイマス、蓋シ當時ノ經濟狀態カラ見マシテ、其ノ方ガヨリ適切ダト云フ見地カラノミデアルト考ヘマスガ、是ハ單ナル推察ニ過ギマセヌ、ハッキリシタコトヲ申上ゲ兼ネマスコトハ遺憾デアリマス

○男爵杉溪由言君 只今ノ最高制限額ハ二千圓ニナツテ居リマスガ、此ノ頂戴致シマシタ參考資料ノ第十二ト云フ郵便貯金金額階級

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日本御願ヒ致シマシタ貯金ノ地方別調ヲ拜見致シマシタガ、之ニ依ルト外地ニ於ケル貯金ノ狀況ハ、土地ニ依ッテ非常ニ其ノ成績ニ差ガアルヤウニ見受ケラレマス、例ヘバ南洋方面ハ割合ニ一人當ノ平均額ガ多イヤウニ見エマスガ、ソレニ反シテ朝鮮ハ非常ニ少イ、是等ノコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 只今御尋ノコトニ付キマシテハ、何分ニモ當時ノ書類ヲ前ノ大震災ノ時ニ殆ド焼失シテ居リマス譯合カラシマシテ、シッカリシタコトハドウモ分リ兼ネマスノデゴザイマス、蓋シ當時ノ經濟狀態カラ見マシテ、其ノ方ガヨリ適切ダト云フ見地カラノミデアルト考ヘマスガ、是ハ單ナル推察ニ過ギマセヌ、ハッキリシタコトヲ申上ゲ兼ネマスコトハ遺憾デアリマス

○男爵杉溪由言君 只今ノ最高制限額ハ二千圓ニナツテ居リマスガ、此ノ頂戴致シマシタ參考資料ノ第十二ト云フ郵便貯金金額階級

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日本御願ヒ致シマシタ貯金ノ地方別調ヲ拜見致シマシタガ、之ニ依ルト外地ニ於ケル貯金ノ狀況ハ、土地ニ依ッテ非常ニ其ノ成績ニ差ガアルヤウニ見受ケラレマス、例ヘバ南洋方面ハ割合ニ一人當ノ平均額ガ多イヤウニ見エマスガ、ソレニ反シテ朝鮮ハ非常ニ少イ、是等ノコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 只今御尋ノコトニ付キマシテハ、何分ニモ當時ノ書類ヲ前ノ大震災ノ時ニ殆ド焼失シテ居リマス譯合カラシマシテ、シッカリシタコトハドウモ分リ兼ネマスノデゴザイマス、蓋シ當時ノ經濟狀態カラ見マシテ、其ノ方ガヨリ適切ダト云フ見地カラノミデアルト考ヘマスガ、是ハ單ナル推察ニ過ギマセヌ、ハッキリシタコトヲ申上ゲ兼ネマスコトハ遺憾デアリマス

○男爵杉溪由言君 只今ノ最高制限額ハ二千圓ニナツテ居リマスガ、此ノ頂戴致シマシタ參考資料ノ第十二ト云フ郵便貯金金額階級

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日本御願ヒ致シマシタ貯金ノ地方別調ヲ拜見致シマシタガ、之ニ依ルト外地ニ於ケル貯金ノ狀況ハ、土地ニ依ッテ非常ニ其ノ成績ニ差ガアルヤウニ見受ケラレマス、例ヘバ南洋方面ハ割合ニ一人當ノ平均額ガ多イヤウニ見エマスガ、ソレニ反シテ朝鮮ハ非常ニ少イ、是等ノコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(伊勢谷次郎君) 貯金ノ獎勵ニ付キマシテハ、郵便貯金ニ付キマシテハ、其ノ根本方策ハ貯金局ニ於テ立デマスノデゴザイマスガ、其ノ具體的ナヤリ方ニ付キマシテハ、各逓信局ニ於キマシテ更ニ詳細ナ方針ヲ立テテ、郵便局ニ指示シテヤツテ居ル譯デアリマス、ソコデ逓信局ニ於キマシ

○政府委員(伊勢谷次郎君) 只今御尋ノコトニ付キマシテハ、何分ニモ當時ノ書類ヲ前ノ大震災ノ時ニ殆ド焼失シテ居リマス譯合カラシマシテ、シッカリシタコトハドウモ分リ兼ネマスノデゴザイマス、蓋シ當時ノ經濟狀態カラ見マシテ、其ノ方ガヨリ適切ダト云フ見地カラノミデアルト考ヘマスガ、是ハ單ナル推察ニ過ギマセヌ、ハッキリシタコトヲ申上ゲ兼ネマスコトハ遺憾デアリマス

○男爵杉溪由言君 只今ノ最高制限額ハ二千圓ニナツテ居リマスガ、此ノ頂戴致シマシタ參考資料ノ第十二ト云フ郵便貯金金額階級

○政府委員(伊勢谷次郎君) 昨日本御願ヒ致シマシタ貯金ノ地方別調ヲ拜見致シマシタガ、之ニ依ルト外地ニ於ケル貯金ノ狀況ハ、土地ニ依ッテ非常ニ其ノ成績ニ差ガアルヤウニ見受ケラレマス、例ヘバ南洋方面ハ割合ニ一人當ノ平均額ガ多イヤウニ見エマスガ、ソレニ反シテ朝鮮ハ非常ニ少イ、是等ノコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

コトカラ申上ゲテ見マスレバ、ソレ等ノ人達ノ收入ガ割合ニ良イ結果ト、モウ一ツハ貯蓄機關トシテ利用シ得ル機關ガ、郵便貯金以外ニ便利ナモノガ手近ニ手取り早く使ヘナイ、斯ウ云フ事情カラ起ツテ來ルモノト見テ居リマス、然ルニ朝鮮ニナリマスルト、御話ノヤウニ低イ譯デゴザイマスガ、是ハ無論其ノ中ニハ、朝鮮ニ居リマスル内地人等モ相當ノ貯金ヲ持ツテ居ル譯デゴザイマスガ、一般朝鮮人ニナリマスルト、民度ノ關係カラシテ、又貯蓄思想ノ上カラシマシテ、左様ニ内地人程ヤツテ居リマセヌモノデアリマスカラ、平均値ト云フモノガ非常ニ下ツテ居リマス、斯ウ云フ譯デゴザイマス、在留邦人ニ付キマシテハ、在留邦人ノ貯蓄シタモノノ數ガ直グ出テ來ルノデアリマス、收入ガ多イトナルト直グ是ガ高クナツテ參リマス、朝鮮人ノ方ハ低イ、朝鮮人が非常ニ入ツテ來ルモノデアリマスカラ從ツテ低クナル、斯ウ云フ譯デゴザイマス

○柴田兵一郎君 島民……
○政府委員(伊勢谷次郎君) 朝鮮ノ半島人ニ付テノ御尋ト思ヒマスガ、之ニ付キマシテハ貯蓄ノ獎勵ノ方法ト致シマシテハ、内地人ニ對スルト同ジヤリ方ヲ致シテ居ル譯デゴザイマス、差別ハ致シテ居リマセヌ譯デゴザイマス
○柴田兵一郎君 大藏省ノ政府委員ノ方ハ御見エニナツテ居リマスカ
○政府委員(伊勢谷次郎君) 居ラレマス

○柴田兵一郎君 ソレデハ大藏御當局ニ御伺ヒシタイノデアリマスガ、此ノ預金部資金ト其ノ運用狀況ニ付キマシテ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス
○政府委員(中村孝次郎君) 只今郵便貯金ト運用狀況ニ付テノ御尋デゴザイマスガ、本年一月三十一日現在ノ郵便貯金デ、預金部預金ニナツテ居リマスルノハ七十五億四千四百餘萬圓デゴザイマス、振替貯金ノ分ガ二億五千四百餘萬圓、是ガドウ云フ風ニ運用サレテ居リマスルカト云フコトハ、的確ニハ申上ゲ兼ネルノデアリマス、ト云フノハ郵便貯金ト其ノ他ノ預金部預金ト一括サレテ運用サレテ居リマスルノデ、的確ナコトハ申上ゲラレマセヌガ、目下ノ預金部運用ノ狀況ヲ申上ゲマスルト云フト、國債ニ運用サレテ居ルモノガ六十六億三千四百餘萬圓、一般會計、特別會計等ニ對スル貸付金ガ約一億三百餘萬圓、外國ノ國債證券ニ投資シテ居ルモノガ一億一千九百餘萬圓、地方債證券ニ投資シテ居ルモノガ十一億八千三百餘萬圓、地方公共團體等ニ對スル貸付金ガ三億六千三百餘萬圓、特殊銀行等ノ債券ガ七億九千八百餘萬圓、特殊會社ノ社債ニ投資サレテ居ルモノガ四億八千九百餘萬圓、特殊銀行會社等ノ貸付金ガ四億九千六百餘萬圓、預金ガ二億六千三百餘萬圓、大體右ノヤウニナツテ居ルノデアリマス、尙チヨット御尋ノ點ト關係ガアルト思ヒマスルノデ附加ヘテ置キマスガ、支那事變以來郵便貯金ノ増額、ソレカラ公債ノ方ヲ引受ケタカ、買入レタカ云フコトデ、其ノ方ニ運用サレテ居ル額トノ比較ヲ申上ゲマスルト、支那事變以來今日此ノ一月ノ末日迄ノ間ニ郵便貯金ノ増加シタ額ハ合計四十一億八千八百餘萬圓、此ノ間ニ國債ノ方ニ投資致シタル金額ハ四十八億三千二百餘萬圓、此ノ金額ヲ對照シテ見マスルト、郵便貯金ノ増加シタ以上ノモノガ國債ノ方ニ放出サレテ居ルト云フコトガ分ル譯デゴザイマス

○柴田兵一郎君 只今御説明ヲ伺ヒマシテ諒承致シマシタガ、其ノ國債證券ノ額ノ多イコトハ今日ノ場合當然ダト思ヒマスガ、此ノ特殊銀行會社貸付並ニ債券ガ相當ノ額ニ上ツテ居リマスガ、是ハ此ノ件ニ付テモウ少シ詳シク御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス
○政府委員(中村孝次郎君) 特殊銀行等ニ對シテノ債券引受額ガ相當多イガ、是ハドウ云フ方面ニ使ハレテ居ルノカト云フ御尋ダト存ジマスルガ、是ハ興業債券トカ、或ハ勸業債券トカ、或ハ農工債券、北海道拓殖債券トカ、其ノ他各金庫ノ債券、或ハ朝鮮殖産銀行トカ、斯ウ云フヤウナ特殊金融機關ニ對シテノ債券ノ引受デアリマスガ、ソレ等ノ金融機關ニ於テ此ノ預金部ノ引受ニ依ツテ得タル資金ヲ如何ナル方面ニ用ヒテ居ルカト申シマスルト、興業債券ノ如キモノハ主トシテ生産力擴充ノ爲ノ必要ナル工業金融ニ廻サレテ居ルノデアリマス、又勸業債券等ニ依ツテ得ラレタ資金ハ不動産金融、中小商工業等ニ對スル諸種ノ金融ニ用ヒラレテ居ル譯デアリマス、其ノ他ノ債券類ニ於キマシテモ大體サウ云フヤウナ方面ニ用ヒラレテ居ル譯デアリマス

○柴田兵一郎君 只今ノ御説明ニ依リマスト云フト、特殊銀行會社ノ債券ニ付テハ諒承致シマシタガ、貸付金ノ方ニ付テ御願ヒ致シタイト思ヒマス
○政府委員(中村孝次郎君) 特殊銀行會社ニ對シテノ貸付金ト申シマスルノハ、短期ノ貸付金ガ主ナルモノデアリマシテ、預金部資金ニ餘裕資金ノアル場合ニ於キマシテ、短期ノ運用ヲ許サレテ居リマスルカラ、之ヲ各特殊銀行、特殊會社等ニ貸付ケテ居ルノデアリマス、ドンナ方面ニ貸付ケテ居ルカト申上ゲマスルト、一番多イノガ興業銀行デアリマス、此ノ興業銀行ガ生産力擴充其ノ他時局ノ關係デ必要ナル方面ニ、専ラ社債ノ引受等デ資金ヲ供給シテ居ル譯デアリマススケレドモ、尙市場ノ狀況等ニ於テ社債ノ發行ノ困難デアルト云フヤウナ場合ニハ社債ノ前貸其ノ他デ資金ヲ融通スル場合ガアルノデアリマス、其ノ資金ガ興業銀行獨自ノ自己資金デ賄ヒ得ル場合モアリマスルシ、又之ニ不足ヲ告グルヤウナ場合モアリマスノデ、左様ナ場合ニ預金部資金ヲ一時興業銀行ニ融通シ、更ニ興業銀行カラ各事業會社等ニ融通スルト、斯ウ云フ場合ガ一番多イノデアリマスガ、其ノ外ニモ御承知ノ通り或ハ政府ノ事業トシテ米穀ノ強制管理ヲスルト言ツタヤウナ場合ニ其ノ必要ナル資金ヲ朝鮮銀行トカ、或ハ朝鮮殖産銀行、東洋拓殖會社トカ、斯ウ云フヤウナ所デ賄フケル場合ニ、資金ニ不足ノアル場合ニハ預金部カラ一時短期ノ運用デ貸付ケテヤルト、斯ウ云フヤウナコトガアル譯デアリマス

○柴田兵一郎君 此ノ預金部資金ノ特殊性ニ鑑ミマシテ、地方公共團體等ニ對スル貸付ニ付テ、將來モウ少シ積極的ニ運用ヲナサル、ヤウナコトガ必要ト思ハレルノデアリマスガ、之ニ對シテハドウ云フ御考デアリマスカ
○政府委員(中村孝次郎君) 預金部資金ノ主ナルモノガ郵便貯金デアル、此ノ郵便貯

金ノ貸付金ガ主ナルモノデアリマシテ、預金部資金ニ餘裕資金ノアル場合ニ於キマシテ、短期ノ運用ヲ許サレテ居リマスルカラ、之ヲ各特殊銀行、特殊會社等ニ貸付ケテ居ルノデアリマス、ドンナ方面ニ貸付ケテ居ルカト申上ゲマスルト、一番多イノガ興業銀行デアリマス、此ノ興業銀行ガ生産力擴充其ノ他時局ノ關係デ必要ナル方面ニ、専ラ社債ノ引受等デ資金ヲ供給シテ居ル譯デアリマススケレドモ、尙市場ノ狀況等ニ於テ社債ノ發行ノ困難デアルト云フヤウナ場合ニハ社債ノ前貸其ノ他デ資金ヲ融通スル場合ガアルノデアリマス、其ノ資金ガ興業銀行獨自ノ自己資金デ賄ヒ得ル場合モアリマスルシ、又之ニ不足ヲ告グルヤウナ場合モアリマスノデ、左様ナ場合ニ預金部資金ヲ一時興業銀行ニ融通シ、更ニ興業銀行カラ各事業會社等ニ融通スルト、斯ウ云フ場合ガ一番多イノデアリマスガ、其ノ外ニモ御承知ノ通り或ハ政府ノ事業トシテ米穀ノ強制管理ヲスルト言ツタヤウナ場合ニ其ノ必要ナル資金ヲ朝鮮銀行トカ、或ハ朝鮮殖産銀行、東洋拓殖會社トカ、斯ウ云フヤウナ所デ賄フケル場合ニ、資金ニ不足ノアル場合ニハ預金部カラ一時短期ノ運用デ貸付ケテヤルト、斯ウ云フヤウナコトガアル譯デアリマス

○柴田兵一郎君 此ノ預金部資金ノ特殊性ニ鑑ミマシテ、地方公共團體等ニ對スル貸付ニ付テ、將來モウ少シ積極的ニ運用ヲナサル、ヤウナコトガ必要ト思ハレルノデアリマスガ、之ニ對シテハドウ云フ御考デアリマスカ
○政府委員(中村孝次郎君) 預金部資金ノ主ナルモノガ郵便貯金デアル、此ノ郵便貯

金ガ比較的零細ナ貯金ノ集リデアルト云フ

コトハ御承知ノ通りデアリマス、從テ斯ウ

云フ貯金デ集テ参リマシタル預金部資金

金ノ制度ヲ再開スルコトニ決定致シテ居ル

ヲ成ルベク地方各方面ニ還元スルヤウナ運

用ヲスルト云フコトハ十分考ヘナケレバナ

目下ノ所ドウ云フ方法ガ實情ニ即スルカト

云フコトニ付キマシテ研究中デゴザイマ

ラスコト存ジマシテ、從來トモ地方公

共團體或ハ各種ノ組合等ニ資金ヲ運

カシイガ、人的關係ガ非常ニ窮屈ニナッテ居

カラ、ハッキリト明白ニ御答ヘ致シ兼ルノデ

用シテ居ル譯デアリマス、今回ノ事變後ニ

ミデハナイト思ヒマス、御承知ノ

元子爵ノ昨日御述ニナツタヤウニ、色々手段

分氣ヲ付ケタイト思ヒマス、御了承ヲ

於キマシテモ、其ノ方針ハ引續キ踏襲シテ

通り官業獎勵ニ從事致シテ居リマス、現場

願ヒマス

ス、併シ之ハ預金者ノ方ノ利便ヲ篤ト考ヘ

居リマシテ、年々多額ノ地方債ノ引受或ハ

ノ職員トシテ、此ノ遞信局員ガ一番待遇ガ

イ御心持ヲ承リマシテ、誠ニ心強ク思ッテ

ナケレバナラスノデゴザイマス、十分

地方公共團體ニ對スル貸付、若シクハ各種

惡イノデアリマス、又待遇ガ惡イカラ直チ

居リマス、大臣ハ多數ノ人ヲ御使ヒニナッテ

ハ三錢、或ハ五錢、或ハ十錢ト云フ切手ヲ

地整理組合トカ、區劃整理組合トカ、斯ウ云

ガ多イノデアリマス、從テ手不足ト云フコ

居ラレル其ノ道ノ御經驗者デアリマス、カ

貼リ混ゼマシテ、五十錢ニ達シタモノヲ取

フヤウナ方面ニ融通ヲシ、更ニソレ等ノ組

合カラ組合員ニ融通スルト云フヤウナコト

郵便局ノ如キ多數ノ從業員ヲ御使ヒニナル

數ガ殖エルト云フコト、モウ一ツハ切手

ヲヤッテ居ル譯デアリマス、現在内地ノ地方

資金トシテ融通シテ居リマスモノ、是ハチ

貯金ニ付キマシテハ、非常ニ御心配ヲ煩ハ

シテ居リマス、普通ニ使用シマシタ所ノ

ヨット數字ガ昨年ノ十二月末日現在ノ數字

デアリマス、合計十八億八千八百餘萬圓

切手ノ額面ヲ、消印シタ部分ヲ切取テ、消

印シナイモノヲ突キ合セテ切手ニシテ貼付

ニ達シテ居ルヤウナ實情デゴザイマス、今

後ニ於キマシテモ事情ノ許ス限り是等ノ方

スルトカ、色々ノ不正行為ガ從來隨分アツ

ラ、貼リ混ゼマシタモノヲ扱ヒマスルコト

面ニハ多額ノ資金ヲ融通シタイト、斯ウ云

フ心組デ居リマス

ハサウ云フ機會ヲ非常ニ多ク致シマシテ、

取扱フ方面ト致シマシテモ困難ガアル譯デ

○委員長(公爵島津忠承君) チョット御諮

リ致シマス、大臣ガ他ノ委員會ニ出席サレ

デモ結構デゴザイマス、八田委員カラモチ

ヨット御話ガアツタト思ヒマス、例ノ十錢

リ致シマス、大臣ガ他ノ委員會ニ出席サレ

ルサウデアリマス、大臣ニ對スル御質

行カウト云フ御話ガアツタノデアリマス、切手

ト申シマシテモ二錢モアリ、四錢モアリ、

疑ガアリマスナラバ此ノ際御願ヒ致シタイ

ト思ヒマス

五錢モアリ色々アルト思ヒマス、是ハ何カ

一種類ニ限ルトカ、ソレトモ又全部ノ各種

○子爵秋元春朝君 私ハ先程質疑ヲ致シテ、

政府委員ノ方カラ御答辯ヲ承ツタノデア

リマス、其ノ中ノ一二ノ問題、詰リ貯金

ノ犯罪ヲ一日モ速カニ絶滅スルト云フコト

ニ付キマシテ、大臣モ御同感グラウト思ヒ

マスガ、何カ之ニ付テノ御約束ト云フ譯ニ

モ行キマスマイガ、御心構ガアルナラバソ

レヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(村田省藏君) 御尤モノ次第デ

アリマス、犯罪ニ對スル言譯ト云フ譯デモ

ゴザイマセスガ、御承知ノ通り事變ガ始リ

マシテ以來、人ノ關係、努力ト申シテモラ

カシイガ、人的關係ガ非常ニ窮屈ニナッテ居

リマス、是ハ單ニ郵便局或ハ遞信部内ノ

ミデハナイト思ヒマス、御承知ノ

通り官業獎勵ニ從事致シテ居リマス、現場

ノ職員トシテ、此ノ遞信局員ガ一番待遇ガ

惡イノデアリマス、又待遇ガ惡イカラ直チ

居リマス、大臣ハ多數ノ人ヲ御使ヒニナッテ

居ラレル其ノ道ノ御經驗者デアリマス、カ

ケレドモ、事實ニ於テ相當他ヘ轉出スル者

ガ多イノデアリマス、從テ手不足ト云フコ

トガ大分アリマス、又人ヲ入レ換ヘマ

スル爲ニ人ガ新シクナッテ來ル、從テ事務

ニ鍛鍊シテナイ、堪能デナイ者ガアリ、其

處ニモ犯罪ノ入ル缺陷ガアルノデハナイカ

ト考ヘテ居リマス、先ツ第一ニ一番惡イ待

遇ヲ改善シナケレバナラナイノデアリマス

ケレドモ、今日ノ財政デハ迎モウマク参リ

マセスガ、今年ノ豫算ニモ其ノ點ヲ考慮シ

マシテ、待遇改善ニ對シテ、或金額ヲ豫算

ニ計上シテ御協賛ヲ御願ヒシテアル次第デ

アリマス、話ガ少シ細カクナリマスガ、其

ノ郵便局員ノ如キモ生活ノ狀態ヲ相當深ク

調査ヲシテアリマス、モウ殆ド御話ニ

ナラヌヤウナ生活ヲシテ居ル、申上ゲテモ

御信用ニナラヌト云フヤウナ、實ニ哀レナ

生活ヲシテ居リマス、私此ノ點ヲ最モ

早く改善シナケレバナラヌト考ヘテ居リマ

ス、満足トハ申シマセヌケレドモ、相

當ナ額ヲ今度ハ提出シテ御協賛ヲ願ヒタイ

ト思フヤウナ次第デアリマスガ、マアサウ

云フ方面モ考ヘマス、又精神的ニ自分

ガ官吏デアルト云フ、一ツノ衿持ヲ持タセ

ルコトモ必要デハナイカト思ヒマス、遞信

訓ト云フモノモ拵ヘマシテ、ソレヲ一般ニ

普及サシテ居リマス、ケレドモ、物質的ト

精神的ト兩方面カラモ考ヘマス、又秋

元子爵ノ昨日御述ニナツタヤウニ、色々手段

ヲ以テ實行シタイト思ヒマス、其ノ點ヲ十

分氣ヲ付ケタイト思ヒマス、御了承ヲ

願ヒマス

○子爵秋元春朝君 只今大臣閣下カラ詳シ

イ御心持ヲ承リマシテ、誠ニ心強ク思ッテ

居リマス、大臣ハ多數ノ人ヲ御使ヒニナッテ

居ラレル其ノ道ノ御經驗者デアリマス、カ

郵便局ノ如キ多數ノ從業員ヲ御使ヒニナル

ノデアリマス、カ、何カ御名案ガ出來テ、

一日モ速カニ斯クノ如キ件數ノ減ルヤウニ

御努力アルコトヲ私ハ期待シマス、ドウカ

宜シク御願ヒ申シマス

○委員長(公爵島津忠承君) 他ニ御質問ゴ

ザイマセヌカ

○子爵秋元春朝君 政府委員ノ方ノ御答辯

デモ結構デゴザイマス、八田委員カラモチ

ヨット御話ガアツタト思ヒマス、例ノ十錢

ヲ五十錢ニ上ゲルニ付テハ、切手ノ代納ト

云ヒマス、サウ云フ制度ヲ設ケテヤッテ

行カウト云フ御話ガアツタノデアリマス、切手

ト申シマシテモ二錢モアリ、四錢モアリ、

五錢モアリ色々アルト思ヒマス、是ハ何カ

一種類ニ限ルトカ、ソレトモ又全部ノ各種

○政府委員(伊勢谷次郎君) 小額預金者ノ

利便ヲ考ヘマシテ、又官廳郵便局ノ利便ト

睨ミ合セマシテ、只今御述ノヤウニ切手貯

金ノ制度ヲ再開スルコトニ決定致シテ居ル

ノデアリマス、其ノヤリ方ニ付キマシテハ、

目下ノ所ドウ云フ方法ガ實情ニ即スルカト

云フコトニ付キマシテ研究中デゴザイマ

カラ、ハッキリト明白ニ御答ヘ致シ兼ルノデ

ゴザイマス、十錢ノ切手ヲ使用シタ所

ノヤリ方ト云フモノガ一番適切デハナイカ

ト云フ一ツノ案ガ出テ居リマス、デアリマ

ス、併シ之ハ預金者ノ方ノ利便ヲ篤ト考ヘ

ナケレバナラスノデゴザイマス、十分

考究ヲ致スノデゴザイマス、唯二錢、或

ハ三錢、或ハ五錢、或ハ十錢ト云フ切手ヲ

貼リ混ゼマシテ、五十錢ニ達シタモノヲ取

扱フト云フコトニ付キマシテハ、非常ニ手

數ガ殖エルト云フコト、モウ一ツハ切手

貯金ニ付キマシテハ、非常ニ御心配ヲ煩ハ

シテ居リマス、普通ニ使用シマシタ所ノ

云フ機會ニ申上ゲヨウト思ツタノデアリマスガ、只今丁度郵便切手ノ貯金方法ニ付テ御説明ガアリマシタノデ、此ノ際申上ゲタ方宜イト思ヒマス、實ハ昨日他ノ委員ノ中ノ御質問ニ對シテ當局ノ御答ヲ伺ツテ居リマス云フト、何カ此ノ法案其ノモノハ現在ノ人的資源ノ不足ト云フ點カラ考ヘテ、此ノ法案其ノモノハドウモ少シク國民ニ對シテ不便ナ所ガアルケレドモ、已ムヲ得ナイノダト云フ御説明デ最初アツタヤウニ思フノデアリマスガ、御答ニナル所ヲ拜聴スルト云フト、ソレハ不便デアルガ、一方ニ於テ切手貯金ト云フヤウナモノデ補フノダト云フヤウニチョット拜聴シタモノデスカラ、アア云フ御尋ラシタノデアリマスガ、私ノ考ヲモットソレヲ敷衍シテ申上ゲルト云フト、兎モ角モ此ノ御説明、其ノ他大臣ノ最初ノ一般ノ御説明ニ於テモ、郵便切手ノ貯金ト云フコトニ付テハ觸レテ居ラレスヤウニ私ハ伺ツタノデアリマス、或ハ觸レテ居ラレタカモ知レマセヌガ、デアリマスカラ此ノ法案ダケカラ見マス、最低制限額ト云フモノヲ引上ゲタ結果、小額ノ貯金者ニ對シテハ、他ニ不便ハアルケレドモソレハ已ムヲ得ナイノダ、斯ウ御考ニナルノデアリカ、若シサウ御考ニナルノデアリナラバ、敢テ切手貯金ト云フヤウナコトハ、偶、別ニ再開ノ御考モアルカモ知レナイケレドモ、寧ロソレハ切手デナクテモ、十錢ヅ、ナリ五錢ヅ、ナリ溜メテ、五十錢ニナルト其ノ預金者ガ持ッテ行ッテモ宜イ譯デアツテ、敢テ切手ト申シテモ、矢張り切手ヲ買フ、サウシテ又ソレヲ賣ル所ノ手數モ掛ルシ、又紙ト云フヤウナ點カラ見マシテモ相當ノ經費ニナルノデハナイカ、勿論國庫

ノ方面トシテハ、早く切手ニ依ッテ收入ガ入ルト云フヤウナコトモアリマセウケレドモ、併シナガラソレハ別ト致シマシテ、郵便局ノ窓口ノ混雜ヲ防グ爲ニ多少ハ小額貯金者ニハ不便デハアルガ、マアソレ等ノ費用ハ個々ノ人々ノ骨折ニ依ッテ、五十錢ナラバ五十錢ニナツタ時ニ預ケルト云フヤウナコトニハツキリシタ方宜イノデハナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、デアリマスカラ切手貯金ト云フモノヲ再開スルト云フコトニ付テハ、果シテドンナモノダラウカト云フコトヲ私ハ陰ニ意味シテ居ツタモノデアリマスカラ、此ノ際申上ゲテ置キタイト思ヒマス、尙繰返シテ申シマスガ、政府ノ最初ノ御説明ニハ、多少不便ガアルカモ知レナイケレドモ是ハ已ムヲ得ナイノダト、ハツキリ心持トシテ言ハレテ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、茲ニ小口預入者ハ三〇「パーセント」ヲ超エテ居ルガ、其ノ金額ニ於テハ〇・五七「パーセント」ニ過ぎナイ、是ハ人的資源ノ合理化、經濟化ト云フ點カラ見テ今日已ムナク「カット」スルノデアル、詰リ五十錢ニ引上ゲル外ナイ、ダカラソレダケノコトハ何所カニ不便ガアルガ、ソレダケノ手數ハ其ノ人達ガ各ノ手數ニ依ッテヤッテ呉レデハツキリシテ居ルト思フノデアリマスガ、是デヤイカヌカラ別ニ郵便切手ノ貯金ヲ再開スルノダト云フコトニナルト、ドウモ少シク不徹底ノヤウナ感じガスルノデ私ハ昨日申上ゲタノデアリマスガ、私ハ此ノ意味ニ於テ切手貯金ノコトニ付テハ十分ニ一ツ、必ズシモ之ニ囚ハレテ、本案ト相關聯シテ密接不可分ノヤウナ考デナク、能ク御考慮御研究ノ上ニ之ヲ御施行ニナルコトヲ希望致シマスノデ、質問ノ際ニ斯ウ

意見ヲ申上ゲルコトハ相濟ミマセヌガ、便宜上ソレダケ申上ゲテ置キマス

○委員長(公爵島津忠承君) 外ニ御質疑ハゴザイマセヌカ

○子爵秋元春朝君 大體皆様ノ大キナ質問ト言ツテハ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、大體ノ御質問ハ濟ンデ居ルヤウデアリマスガ、極細カイトニ付テハ質疑モ致シタイト思ヒマスカラ、速記ヲチョット止メテ戴キタイト思ヒマス

○委員長(公爵島津忠承君) 如何デアリマスカ、只今ノ御話ハ……

(賛成)ト呼フ者アリ

○委員長(公爵島津忠承君) ソレデハ速記中止

午前十一時十三分速記中止

午前十一時四十九分速記開始

○委員長(公爵島津忠承君) 速記開始、外ニ別ニ御質疑ガナケレバ、之ヨリ討論ニ入リタイト思ヒマス、御異議ゴザイマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○委員長(公爵島津忠承君) 御異議ガナケレバ討論ニ入リマス

○子爵秋元春朝君 私ハ本案ニ賛成ヲ致ス一人デアリマスガ、一、二ノ希望ヲ申述ベテ賛成致シタイト思ヒマス、質疑應答ノ中ニモ申述ベタノデアリマスガ、先ツ貯金犯罪、部内ノ犯罪、部内カラ犯罪ガ絶エナイト云フヤウナコトハ、吏道肅正ト云ヒマスカ、監督ト云ヒマスカ、兎ニ角非常ナ不面目ナモノダト思フノデアリマスガ、是ハ一ツ速カニ減少スルヤウニ、皆無ニナレバ尙宜イノデスケレドモ、ソレハムヅカシイカモ知レマセヌガ、速カニ善處サレムコトヲ先

ヅ第一ニ希望致シマス、ソレカラ第二番ニハ組合貯金ヤナンカノ方法デアリマスガ、此ノ事變デアリマスカラシテ皆熱心ニヤツテ居リマスケレドモ、ドウカスルト熱心ノ餘リソレガ行キ過ギテ、心ノ中デハ不平ヲ持ッテ居ルガ、併シ此ノ時節デスカラシテイヤノ「下」ラ貯金ヲスルト云フヤウナ精神ノ拔ケタヤウナモノデアリマシテハ、餘リ面白クアリマセヌカラ、無理ノナイ程度デ荷モ強制的ニ見エナイヤウニ、又皆心ノ中ニ不平ヲ持タナイヤウニ、出來ルダケ朗力ニドウカ行クヤウナ風ニ御取扱ヲ願ヒタイコトヲ希望致シマシテ、本案ニ賛成ヲ致シマス

○柴田兵一郎君 私カラモ一言意見ヲ述ベサシテ戴キマス、郵便貯金ノ最高制限額二千圓ヲ三千圓ニ引上ゲルコトハ國民所得ノ増加竝ニ貯蓄力ノ増進ニ對應シ、殊ニ戰時財經國策ニ協力スル爲ニモ極メテ必要ナコトハ異存ノナイ所デアリマス、唯第二ノ改正事項タル一度ノ預入額十錢以上ヲ五十錢以上ニ引上ゲルコトハ、郵便貯金制度本來ノ使命ニ鑑ミ、將又國民思想ニ及ス影響等ヲ考慮致シマシテ、妥當ナラザルヤウニ思ハレルノデアリマス、何故ナラバ昨日モ申述ベマシタ通り、郵便貯金ハ主トシテ中小產者ノ零細ナル資金ヲ吸收蓄積スル爲ノ貯金デアリマスルカラ、殊ニ又學校兒童等ニ至ル迄普ク貯蓄心ノ涵養ヲ目的トシテ實踐厲行セシメテ居ル關係上、努メテ一度ノ預入金ヲ小額ナラシメテ利用者ノ利便ヲ圖リ、以テ貯蓄心ノ向上ト貯金ノ普及ヲ期セナケレバナリマセヌ、然ルニ今回改正ノ理由トセラレル取扱手數ノ節減乃至取扱費ノ經濟化等ハ民間營利團體ナラバ兎モ角モ、荷モ

官業トシテ崇高ナル使命ヲ有スル郵便貯金ニ於テ採ル所ニ非ズト信ズル者デアリマス、況ヤ庶政一新ヲ目標トスル新體制下ニアッテ、政府ハ一般國民ニ公益優先、職域奉公ヲ強調セラレル今日、斯クノ如キ改正ハ大ニ考慮サレナケレバナラヌト思フデアリマス、尤モ民間貯蓄機關タル貯蓄銀行ヤ信用組合等ニ於テ、五十錢ニ引上ゲタ場合ハ此ノ限リニ非ズト思フデアリマシテ、國民ニ公益優先ノ範ヲ示スベキ政府自ラガ、斯クノ如キ所爲ニ出ラル、ト云フコトハ、國民ノ思想上ニ及ス影響モ看過スベカラザルモノガアルト懸念セラレルデアリマシテ、故ニ私ハ此ノ最低制限額引上ゲハ目下ノ處其ノ時機ニ非ズト思惟スルデアリマシテ、其ノ實施期限ヲ延長セラル、コトヲ條件ト致シマシテ、本案ニ賛成スルモノデアリマス

○八田嘉明君 私簡單ニ意見ヲ申上ゲマスガ、最高制限額ヲ上ゲルト云フコトハ至極結構デアルト思ヒマスガ、最低制限額ヲ十錢ヨリ五十錢ニスルト云フコトハ、一見如何ニモ五段飛ビヲヤツヤウニ考ヘラレマシテ、必ズヤ其處ニ一方カラ政府ノ方ノ……政府デアリマセヌ、又郵便窓口ニ於ケル所ノ、此處ニ當局ノ述べラレマシタル色々ノ事情カラ見テノ不便ヲ除キ、サウシテ少クトモ今日ノ時局ニ於キマシテ、人的資源カラ見テ已ムヲ得ザルコトデアルト考ヘマスガ、何ト申シマシテモ、ソレダケ國民ト申シマスカ、小額預入者ニ對シテハ、受ケル所ノ何等カノ其ノ大小ハ別ト致シマシテ、兎モ角モ相當ニ今日迄ノ習慣、或ハ便不便ト云フモノニ變化ヲ生ズルコトハ間違ナイト思フデアリマス、從ヒマシテ、政府ガ十分

御研究ノ上、五十錢ニ引上ゲルト云フコトガ適當デアルコトハ、實情ヲ御察シ致シマスルト已ムヲ得ナイデナイカト考ヘマスガ、同時ニ只今申述ベマシタル小額預入者ノ是迄ノ、何ト申シマスカ、長所ヲ失ハナイヤウニシテ實施サレムコトヲ希望致シマス、從ヒマシテ問題ハ、最低制限額ヲ引上ゲルト云フコトハ已ムヲ得ナイ、而シテ結局官民協力、殊ニ小額預入者ト當局ノ窓口ニ於ケル協力ヲ、ドウ云フ風ニシテヤルカト云フ實際ノ問題ニ歸スルト思ヒマス、是等ニ付キマシテハ唯郵便切手貯金ト云フヤウナーツノ問題ニ囚ハレズニ、ソレヲ致サレルニシマシテモ、地方ノ事情ニ即シマシテ、最モ協力ノ實ノ舉リマスヤウナ方法ヲ此ノ上トモ實施以前ニ御研究ナルヤウニ希望致シマシテ、私ハ本案ニ賛成致シマス

○委員長(公爵島津忠承君) 他ニ御發言ガアリマセスケレバ、是デ討論ヲ終リマシテ採決致シタイト思ヒマス、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵島津忠承君) 郵便貯金法中改正法律案ハ政府提案ノ通り可決スルコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵島津忠承君) 御異議ナイト認メマス、是ニテ散會致シマス

午前十一時五十八分散會
出席者左ノ如シ

委員長	公爵島津	忠承君
副委員長	男爵杉溪	由言君
委員	子爵秋元	春朝君
	八田	嘉明君

建部	逓吾君
男爵北大路信明君	
野田六左衛門君	
柴田兵一郎君	
國務大臣	
逓信大臣	村田 省藏君
政府委員	
預金部資金局長	中村孝次郎君
貯金局長	伊勢谷次郎君